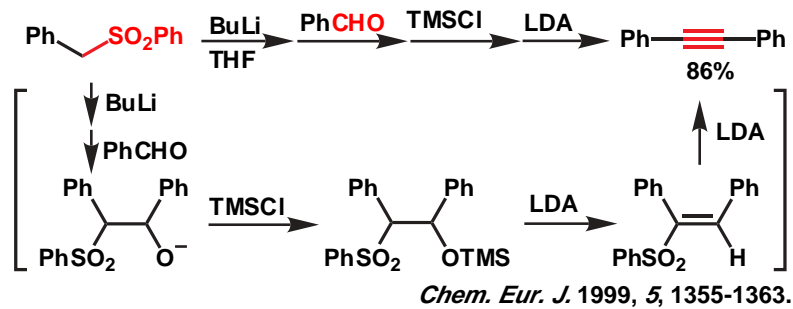


新規2重らせん型分子の創出

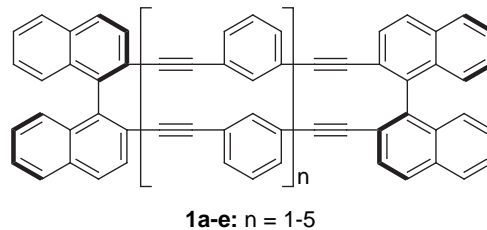
(岡山理大工・応用化学科)

折田 明浩・○米村 真紀子・谷川 和美・大寺 純蔵

アセチレン化合物は機能性有機材料として高い注目を集め、これまでも多種多様なアセチレン化合物が合成されてきた。我々はすでに、スルホン誘導体とアルデヒドを出発原料とするアセチレンのワンポットプロセスを確立している。



我々はフェニレンーエチニレンから構成される光学活性なシクロファン **1** に注目し、様々な環のサイズを持つシクロファン **1** を合成した。本発表では、分光学的手法によって一連の類縁体を比較した結果について述べる。



シクロファン(*R*)-**1**の旋光度は環サイズが小さくなるにつれて正方向に増加した。また、円二色性を測定した場合には、環サイズが小さくなるにつれて335 nm付近の負の吸収が弱くなり、最も環サイズの小さい**1a**では正方向に吸収が観測された。

